令和５年度　事業報告

１ 安全･安心で良質な学校給食用物資の計画的発注と安定的供給

（1） 学校給食用物資の発注及び支払い業務の円滑な推進

（2） 安全・安心で良質な物資の計画的な一括発注による安価で安定的な物資供給

① 物資供給先　・四日市市立小学校３７校(調理校３５校、なかよし受入校２校)
　・四日市市学校給食センター（四日市市立中学校２２校分）

② 小学校給食実施日数　１８８日実施
　中学校給食実施日数　１９４日実施

③ 小学校１日当たりの食数　３月末時点での食数　１６，５０１食
　中学校１日当たりの食数　３月末時点での食数　８，１０７食

④ 栄養構成や食物アレルギー児童生徒への対応等を考慮した献立作成への協力

⑤ 衛生管理指導

ア 納入業者の学校給食用物資納入に携わる全従業員の検便実施・点検　毎月１回

イ 調理校給食室・給食センターでの青果物検収(年９回)　９回実施

ウ 納入業者の事務所や工場等の衛生監視及び衛生管理指導　7／26・31　５業者

エ 異物混入等への対応及び納入業者・生産者(製造者)への指導　１３１件

オ 納入物資の品質保証書・検査結果等の点検
　・牛乳検査成績表・豚肉納品証明書は毎月、牛肉個体識別情報は使用日ごとに提出
　その他必要に応じて提出

カ 衛生検査器具類の貸出し　７件

２ 食育支援

（1） 人材育成事業

① 栄養教諭・学校栄養職員・調理員の研修会等の経費助成と新メニュー開発の奨励
　・A～D ブロック毎に 7/26～8/9 の間に各々３回実施

② 研修会等の内容・成果等を『令和４年度学校給食調理員夏季研修』(冊子)に編集・貸出

（2） 学校給食研究・研修会等助成事業

① 小中学校が行う食育推進のための研究会・研修会等の経費の助成　研究助成３０校

（3） 貸出事業

① 食育指導に活かす図書・紙芝居・ビデオ・食育教材等の貸出し　１２件

３ 地産地消の推進

（1） 啓発事業

① 「みえ地物一番給食の日」(毎月第３木・金曜日)に、県内産農畜水産物を積極的に活用

② 「四日市ふるさと給食の日」を小学校 12 月 14 日(木)・15 日(金)、中学校 12 月 19 日(火)に設定し、四日市市産農産物を積極的に活用

（2） 学校給食等地産地消推進事業

上記の「四日市ふるさと給食の日」をはじめとして、四日市市農水振興課・教育委員会・JA みえきた・青果物業者との協同により、四日市市内の農家の生産物を地元の小学校の給食用物資として供給することができた。地元生産者が学校へ訪問する給食交流会は実施しなかったが、農水振興課が学校給食地産地消食育動画を制作した。また、生産者・地産地消コーディネーター、教育委員会等との懇談会では、地産地消の推進について協議を行った。

４ 諸会議

（1） 理事会年間３回・評議員会年間２回開催
　・5/24　第１回理事会、6/14　第１回評議員会・第２回理事会、2/1　第３回理事会、2/20　第２回評議員会

（2） 物資選定委員会・サンプル検討会　毎月（８月を除く）実施

（3） 給食用物資納入業者登録審査委員会（２年毎に開催）　１１月８日に開催

５ 四日市市教育委員会、小学校長会との協力･協同事業

（1） 四日市市教育委員会主催の献立委員会への参加・協力　毎月（８月を除く）参加

（2） 調理校給食室・給食センターでの青果物検収(抜き打ち検査)　９回実施

（3） 小学校長会給食研究委員会への参加　１回

（4） 中学校長会役員会への参加　　１回
（5） 小学校長会給食研究委員会と教育委員会との懇談会への参加　　１０月１７日

６ 公告事業
（1） 当協会の事業内容をホームページや給食協会だよりで公表　　給食協会だより３回発行
（2） 貸出事業をホームページや給食協会だよりで紹介し、貸出しを奨励